

表紙写真：大字上延生 国分一馬さん撮影（小学4年生）〈太陽に向かうバルーン〉

No. 145 

2013年5月30日発行  
議会だより

はが

### 3月議会定例会

3月定例会概要（予算、条例制定・改正ほか）	2～5
平成24年度補正予算	6
常任委員会予算審査結果	7
一般質問	8～9
議員会活動報告・議会改革検討委員会レポート	10
声〈こえ〉私のいいたいこと	11
議会日誌・表紙写真募集・編集室	12



＜引き続き予算化された 農地・水保全管理支払交付金事業＞

## 3月議会定例会

# — 予算総額106億7,910万円を可決 —

平成25年3月議会定例会は、3月4日から3月18日までの15日間開催しました。

定例会には、平成25年度一般会計、各特別会計予算をはじめ、平成24年度補正予算、条例制定・改正や、議員発議による議会政務活動費の交付に関する条例の制定などが提出されました。各常任委員会付託も含めて今年度の重点目標に合致しているか細部に渡り審議がなされました。

慎重審議の結果、定例会議案全件が原案どおり可決されました。

～みんなで創る やすらぎと豊かさに満ちたまち 芳賀～

- 重点施策 ○学校教育の充実 ○健康づくりの推進  
○計画的なまちづくりの推進 ○防災・消防機能の向上

### 平成25年度 各会計予算

(単位：千円) △は減

会計別		区分	平成25年度 当初予算額	平成24年度 当初予算額	増 減	伸び率
一		一般会計	6,600,000	6,655,000	△ 55,000	△ 0.8%
特別会計	国民健康保険		1,928,000	1,897,000	31,000	1.6%
	農業集落排水事業		177,000	230,000	△ 53,000	△ 23.0%
	工業団地排水処理センター		171,000	91,000	80,000	87.9%
	介護保険	保険事業勘定	1,200,000	1,200,000		
		サービス事業勘定	8,000	9,700	△ 1,700	△ 17.5%
	公共下水道事業		329,000	253,000	76,000	30.0%
	祖母井南部土地区画整理事業		136,000	149,000	△ 13,000	△ 8.7%
	宅地造成事業		100	9,400	△ 9,300	△ 98.9%
後期高齢者医療		130,000	133,000	△ 3,000	△ 2.3%	
合計			10,679,100	10,627,100	52,000	0.5%

# 〈平成25年度一般会計〉

## ○予算に対する主な質疑

**質疑** 市川宗司議員 ひばりタクシーの予算計上が分割してあるのはなぜか。また管外保育の内容は。

**企画課長** 4月から9月までは運行主体が従来どおり商工会で10月からは町が運行主体になるためです。

**こども育成課長** 芳賀町内の子が町外の保育園に預けている11人の委託料です。

**質疑** 増測さつき議員 トレーニングセンター管理運営費中、測量調査等委託料905万1000円が計上されていますが耐震診断なのか、それとも増築予定での測量調査委託料なのか伺いたい。

**総務課長** 農業者トレーニングセンターと保健センターの耐震診断を実施し、耐震補強までの計画書を作成するものです。

**質疑** 増測さつき議員 今年度から芳賀地区消費生活センターが益子町にでき、郡内4町で利用となるが、センターと各町をつなぐことをどのような方法でPRしているのか伺いたい。

**商工観光課長** 設置場所が益子町ですので、場所・電話番号・照会内容等を広報等で周知徹底したいと考えています。

**質疑** 増測さつき議員 健康作り推進事業で、エンジョイスリム教室と新しくe-wellness健康教室の対象・内容の違いについて伺いたい。

**健康福祉課長** 検診指導や一般参加では個人の効果が計れないため、e-wellness健康教室では事前のデータを基に専門指導員に効果を測定してもらいます。

対象者は、メタボと健康維持する個人を対象としています。

**質疑** 増測さつき議員 対象が絞りきれいでないのでは。

**健康福祉課長** 経費がかかるので、受益者負担もあるが、間口を広げて、若者から老人まで幅広く参加できるそういった機会を多く設けたいという趣旨のe-wellness健康教室を実施したいと考えています。

**質疑** 小林俊夫議員 芳賀チャネルの議会中継番組でテレビ画面にテロップを流せないか。

**企画課長** 宇都宮ケーブルテレビと相談して作成しています。新年度の検討課題とします。

**質疑** 小林俊夫議員 芳賀チャネルでかかる経費削減のため、町でやっつけはいかがでしょうか。

**企画課長** 芳賀ナビ、芳賀タウンレポートは町でやっています。議会は生録画にテロップを付け流していますが、ダイレクトに送っているので、ケーブルテレビと協議が必要になります。

**質疑** 小林俊夫議員 有害鳥獣駆除の内容について伺いたい。

**農政課長** カモ・カラスが年1回で2日、平成24年度はカラス2回実施しました。イノシシは9月から半年間、ハクビシンは実施していません。

**質疑** 小林俊夫議員 情報館の整理されていない文書、芸術品の修復されていない1,570点の内修理が必要な76点どう対応するのか。

**生涯学習課長** 芥川康子、岩村秀敏等は25年度中に、その他は順次修理する予定です。

**質疑** 小林俊夫議員 文化財保護に予算をたてて、対応が必要

でないか。  
**生涯学習課長** 計画的に行う考えです。

**質疑** 大島 浩議員 農業者トレーニングセンター・保健センターの建物の建築年数、耐用年数は。

**総務課長** 農業者トレーニングセンターは昭和54年、保健センターは55年と約35年経過しています。耐用年数は鉄筋コンクリートで概ね50〜60年です。

**質疑** 大島 浩議員 年数も経っているが、建て替え等も考えているのか。

**町長** 診断結果を基に判断します。

**質疑** 水沼孝夫議員 義務的経費と経常経費の仕方の仕方が他市町と違うのは。

**企画課長** 経常経費の解釈の違いがある。研究します。

**質疑** 水沼孝夫議員 投資的経費の減少が行政運営に影響を及ぼさないか。

**企画課長** 町税減による事業費の縮小となるが、将来的影響は引き延ばしになるが、大きなしわ寄せとはなっていない。

**質疑** 水沼孝夫議員 財政力指数1.345から0.969、経常経費が64.3から89.2と硬直した理由は。

**企画課長** 町税の減少による影響です。

**質疑** 水沼孝夫議員 税収の中長期的改善策は考えているのか。

**企画課長** 歳入と歳出のバランスを考えながら工業団地の法人町民税収入のアップ、滞納処分の実施、歳出は不必要なものを削減しています。

**質疑** 水沼孝夫議員 少子高齢化に対応した新しい地域社会のあり方を効果的効率的に求められているが、具体的にどう対処していくのか伺いたい。

**町長** 国の政策と一緒に進めたい。住みやすい、育てやす



農トレ・保健センター

環境を整えていきたい。

**質疑** 水沼孝夫議員 少子化対策に対する国の予算は微々たるものです。町として改善策又は対策部署はできないか。

**町長** 検討したが、具体的なことはありませんでしたので、予算編成はしていません。

**質疑** 水沼孝夫議員 公共交通の視察予定はないのか。

**企画課長** 宇都宮市の計画に追随する。要望書を提出している中で、具体的にどのような形で協議の場を設けるか先進地視察等も含めて検討していきたい。

**質疑** 水沼孝夫議員 情報、パソコンなどのセキュリティ対策の予算表示がないが実施しているのか。

**企画課長** 情報系ネットワークは、ソフトを導入して対応している。委託費に監視業務がある。

**質疑** 小林一男議員 災害時の非常食の適正備蓄をどう考えているか。

**総務課長** 先の大震災で4,000食使用した。初期段階での使用で、炊き出しが始めれば使用しないので、25年度は2,000食追加し、約3,500食を備蓄する考えです。

**質疑** 小林一男議員 災害協定

等により、在庫を少なくする対応が必要ではないか。

**総務課長** 炊き出しの際の米についても、芳賀町は供給先が多くある。災害協定を締結し、非常時に供給できる体制を整備することにより、非常食の備蓄も少なく押さえることができると考えている。

**質疑** 小林一男議員 NTT電話帳（ハローページ）と他の電話帳の関係でIP電話加入時の対応しているか。

**企画課長** ケーブルプラス電話の加入で電話番号案内がKDDIを通して電話帳からの強制削除されたことが、確認されている。他の電話帳への関連は確認する。

**質疑** 北條 勲議員 時間外手当が増えているがその理由

**総務課長** 課長補佐の廃止により管理職手当が減になりその分時間外手当に振り替えた。また時間外手当は、昨年一律6%の予算計上としたが、今年度は、実績を査定した予算としたので当初比は増となるが、H24年度実績との比較では、6%減の予算である。

**質疑** 杉田貞一郎議員 メンタルヘルス研修計画されているが、研修等の効果どう考えているか。

**町長** すぐには効果が出ない。

**質疑** 杉田貞一郎議員 LRT計画で宇都宮市に職員を派遣する計画はないのか。

**町長** これから協議検討する。

**質疑** 杉田貞一郎議員 祖母井中部・北部の区画整理は特別会計で実施するのか。

**町長** 中部はミニ区画整理を特別会計で、北部はこれから詰めます。

**質疑** 杉田貞一郎議員 体力向上事業のメンバーや目的、何を協議するのか。

**こども育成課長** 宇都宮大学、県体協、保育園等の教師をいれて体力低下の要因を分析し、対策について検討する。年4回程度予定している。インストラクターの派遣、実技指導も行なう。

**質疑** 杉田貞一郎議員 体力向上が学力向上につながるのか。

**教育長** 体力・学力は両輪と認識している。今のこどもは、覇気がないとの声があり、長い目で検証が必要。事例研究、エキスパートを呼び実践していく。

**質疑** 小林信二議員 PM2.5真岡市では35μグラム検出されたことに関して県のホームページに掲載したところ問い合わせが殺到した。町での測定やホームページ掲載はできないか。

ジ掲載はできないか。

**町長** 環境省でも不明、町としても必要があれば対応するが、県の指導を受け勉強したい。

**質疑** 小林隆志議員 地籍実施地区の選定の仕方を伺いたい。

**建設課長** 優先順位をつけています。下高根沢北部から連担し、南へ丘陵地帯を行ないます。その後東部台地及び畑地帯を行い、中央部は土地改良が済んでいるので、必要ないところもあり、後回しになり、住宅地は、東西台地の後で行う予定です。

**質疑** 小林隆志議員 住民からの要望を取り入れられないか。

**建設課長** 全体計画が策定されており、個人の要望は取り入れられない。個人要望の境界については、随時境界確認の申請を受けて対応しており、調査と分けて対応しています。

**質疑** 小林隆志議員 進捗状況を公表されたい。

**建設課長** 平成24年は現地一筆地調査を実施している状況で公表できる段階ではありません。

**質疑** 石川 保議員 時間外手当が多い。危機管理意識を持ってできないか。企業での経験を聞きたい。

**副町長** 時間外勤務に対しては、

徹底した厳しい管理が行われる。

**質疑** 石川 保議員 定時に帰ることはできないのか。

**町長** 定時以外にもやらなければならぬ業務がある。

**質疑** 見目 匡議員 ひばりタクシーは、県内でも優良な運営をしていると新聞に掲載された記憶があります。これを町営で行うことになるとその運営の仕方はどう考えているのか伺いたい。

**企画課長** 町が直接やることによつて、効率的になるよう運営形態については今後、具体的に検討していきます。

**質疑** 見目 匡議員 古タイヤの処分補助の考え方について

**環境対策課長** 長期にわたり野積みされている、不法投棄した例がある。不法に野積みし、撤去する予定の業者が不明になった。地権者はいるが、不法堆積物扱いとして補助するものです。

**質疑** 見目 匡議員 防災無線の調査計画はあるが、実施年度総額、補助について伺いたい。

**総務課長** 平成26年度実施予定で、無線方式で約4億5千万円有線方式で4億4千万円、総務省の補助があります。

**質疑** 見目 匡議員 消防団の団員確保対策はどのような方法

を考えているのか。  
総務課長 芳賀チャンネルで、ビデオ流したり、広報でもPRする予定です。

## 〈特別会計〉

- 国民健康保険特別会計
- 〔質疑〕 小林 男議員  
(討論なし・原案可決)
- 農業集落排水事業特別会計
- 芳賀工業団地排水処理センター特別会計
- 介護保険特別会計
- 公共下水道事業特別会計
- 祖母井南部土地区画整理事業特別会計
- 宅地造成事業特別会計
- 後期高齢者医療特別会計
- (質疑・討論なし・原案可決)

員数の基準等を町の条例で定めることとされたことに伴い、介護サービス及び介護予防サービスのそれぞれについて条例制定するものです。

- 〔質疑〕 石川 保議員  
市川宗司議員  
増淵さつき議員  
水沼孝夫議員  
見目 匡議員  
(討論なし・原案可決)

- 芳賀町指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に係る基準等を定める条例の制定について
- 〔内容〕 地域主権改革一括法の施行に伴い、地方分権改革の一環として介護保険法の一部が改正されました。町が指定する地域密着型サービスに従事する従業

- 芳賀町指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に係る基準等を定める条例の制定について
- 芳賀町新型インフルエンザ等対策本部条例の制定について
- 町道の構造の技術的基準を定める条例の制定について
- 町が管理する町道に設ける道路標識の寸法を定める条例の制定について
- 芳賀町営住宅及び共同施設の整備基準に関する条例の制定について
- 芳賀町高齢者、障害者等の移動等の円滑化のために必要な特定公園施設の設置に関する基準を定める条例の制定につ

いて

(質疑・討論なし・原案可決)

## 〈条例改正〉

- 芳賀町長等の給与及び旅費に関する条例の一部改正について
- 芳賀町教育長の給与、勤務時間その他の勤務条件に関する条例の一部改正について
- (質疑・討論なし・原案可決)

- 特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について
- 〔内容〕 町行政全般について、法令解釈及び指導、助言を求めめるため顧問弁護士を設置するにあたり、条例の改正を行うものです。

〔質疑〕 見目 匡議員  
増淵さつき議員  
小林隆志議員  
(討論なし・原案可決)

- 芳賀町障害程度区分市町村審査会の委員の定数を定める条例の一部改正について
- 芳賀町営住宅の設置及び管理に関する条例の一部改正について
- 芳賀町都市公園条例の一部改正について
- 芳賀町下水道条例の一部改正

について

(質疑・討論なし・原案可決)

## 〈条例廃止〉

- 芳賀町敬老祝金条例の廃止について
- 〔質疑〕 見目 匡議員  
(討論なし・原案可決)

## 〈町道廃止・認定〉

- 芳賀町道路線の廃止について
- 〔質疑〕 市川宗司議員  
(討論なし・原案可決)
- 芳賀町道路線の認定について
- 〔質疑〕 北條 勲議員  
(討論なし・原案可決)

## 〈議員発議〉

- 芳賀町議会会議規則の一部改正について
- 芳賀町議会委員会条例の一部改正について
- 芳賀町議会政務活動費の交付に関する条例の制定について
- (質疑・討論なし・原案可決)

## 〈補正予算〉

□平成24年度一般会計

— 質疑応答 —

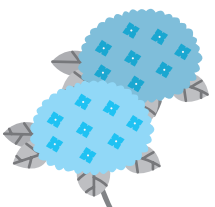
〔質疑〕 増淵さつき議員 放課後健全育成事業費の増加は何か。  
こども育成課長 学童保育入所児童の増加により、指導員1名を増やしたためです。

〔質疑〕 市川宗司議員 議案書の第3表に、かしの森公園遊具は、繰越補正とあるが、補正予算書の都市計画費が減額になっている内容を伺いたい。

企画課長 事業費19,725千円減、大型補正で16,500千円増で差引き3,225千円減。10,080千円の減は、執行残との調整による。

〔質疑〕 見目 匡議員 地域の元気臨時交付金が補助金として計上されているが、14款の補助金として取り扱うべきものなのか。  
企画課長 交付金と言っても地方負担を軽減するため補助金の残の7割を交付するもので、使途の縛りはある。

〔質疑〕 見目 匡議員 路面性状調査を実施することで、道路状況に応じて国庫補助、事業認定になるのか。



建設課長 補助項目で道路ストックの総点検メニューの性状調査を実施することで、舗装修復の要件を満たせば交付対象になる。

**質疑** 見目 匡議員 大型補正予算が、繰越となるがその執行については早期発注、実施することが必要では。

町長 早急にできるものを選択し、早期発注をかける。

(討論なし・原案可決)

**国民健康保険特別会計**

**農業集落排水事業特別会計**

**芳賀工業団地排水処理センター特別会計**

(質疑 討論なし・原案可決)

**介護保険特別会計**

**質疑** 増淵さつき議員 介護サービス給付費の増減はなにか。健康福祉課長 当初予算は見込で積算しましたが、実績に基づいた増減です。

(討論なし・原案可決)

**公共下水道事業特別会計**

**祖母井南部土地区画整理事業特別会計**

(質疑 討論なし・原案可決)

**宅地造成事業特別会計**

**質疑** 杉田貞一郎議員 宅地分譲の内訳は。

都市計画課長 一区画地を分譲しました。

**質疑** 杉田貞一郎議員 残りをどうするのか。

都市計画課長 モテナス西側一区画、保留地三方所、貸付けの公募もしていますが応募が無いので、引き続き募集します。

**質疑** 杉田貞一郎議員 町長はどう動いているのか。

町長 働きかけはしているが、値段が高いという声もある。バイパス開通と景気回復に期待したい。

(討論なし・原案可決)

**後期高齢者医療特別会計**

(質疑・討論なし・原案可決)



## 賛否の公表 平成25年第2回芳賀町議会定例会案件の採決結果

\*岩村治雄議員は議長のため採決に加わりません

議案番号	議案名	議決年月日	採決結果	水沼孝夫	北條勲	市川宗司	小林一男	石川保	増淵さつき	直井一之	小林俊夫	大根田和子	杉田貞一郎	小林隆志	小林信二	大島浩	見目匡	賛成	反対
7号	芳賀町敬老祝金条例の廃止について	3/6	多	○	○	○	×	○	○	○	○	○	×	○	○	○	×	11	3
18号	芳賀町道路線の認定について	3/18	多	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	13	1

## 平成24年度 補正予算

(単位：千円) △は減

会計別	区分	補正額	補正後の予算額	補正歳出の主なもの
一般	会計	493,478	7,601,398	芳賀東小校庭整備費 46,641 基金積立金 314,309 町道新設改良費 7,129
特別会計	国民健康保険	65,405	1,983,402	保険給付費 6,899 共同事業拠出金 △ 300
	農業集落排水事業	628	230,628	総務費 600
	工業団地排水処理センター	7,412	106,812	処理場管理費 7,412
	介護保険	△ 9,083	1,205,723	居宅介護サービス等給付費 15,000 施設介護サービス給付費 △ 36489 地域密着型介護サービス給付費 △ 5,000
	公共下水道事業	1,149	254,149	総務管理費 1,109
	祖母井南部土地区画整理事業	△ 3,000	146,000	区画整理事業費 △ 3,000
	宅地造成事業	△ 10,446	19,846	一般会計繰出金 △ 10,446
	後期高齢者医療	0	133,000	科目の組み替えのみ

# 常任委員会予算審査

平成25年度一般会計及び特別会計予算は各常任委員会に付託され、3月7日、11日、12日、13日、14日の5日間、町執行部の出席を求め、書類審査と現地調査を行いました。慎重審査の結果、いずれの予算も原案どおり可決されました。

各常任委員会での審査の意見などは次のとおりです。

## 総務常任委員会



<芳賀分署>

○対象の課、局  
総務課・企画課・税務課・環境対策課・会計課・監査委員事務局

○書類審査 3月12日

○現地調査 3月14日

JRバスターミナル、西高橋地内古タイヤ放置現場、芳賀分署

○審査意見

本年4月から「芳賀町部課設置条例」により、町長部局の組織が現在の10課体制から3部10課体制へと大きく改められる。

地方分権化型社会の実現に対応する行政組織体制の改革として、命令系統の迅速化と組織の横断的運営等のため部課体制を導入することのことが、効果の一つに給与水準の適正化が図られることがある。

改編に合わせて、事務事業の見直しを行い、効率、効果的な行政運営を行えるよう希望する。また、改編に伴う職員のストレスにも気を配り、メンタルヘルスケアにも配慮されたい。

## 教育民生常任委員会



<町民会館>

○対象の課 健康福祉課・住民課・こども育成課・生涯学習課

○書類審査 3月7日、11日

○現地調査 3月14日

町民会館、サーバー室、東小、保健センター

○審査意見

総合型地域スポーツクラブ、e-wellness等の事業により、町民一人一スポーツ並びに健康維持増進事業が一段と進められているが、それぞれの目的は一つであり、町民が健康で元気な生活ができるような一体的な事業として、より効果的に進めることも重要である。

町民の健康維持増進をより一層浸透させるには、多岐にわたる健康と体力づくりスポーツ等の推進事業を、より効果的に連携できる体制づくりを検討されたい。

また、保健センター及び農業者トレーニングセンターの耐震診断が実施される予定であるが、健康体力づくりと総合型地域スポーツクラブを進めるための施設の再整備も必要であり、検討されたい。

## 産業建設常任委員会



<スパイカルEX・スカイベリー園場>

○対象の課 農政課・商工観光課・建設課・都市計画課

○書類審査 3月13日

○現地調査 3月14日

市の堀線、スパイカルEX・スカイベリー、大塚・鷺の谷線、芳賀工業団地管理センター、祖母井本線

②スパイカルEX：イチゴに害をおよぼすハダニを捕食するダニ

○審査意見

わが国は長期にわたるデフレによる閉塞感に包まれていたが、緊急経済対策などにより、景気回復に対する国民の感情が明るい方向に向かいつつある。当町平成25年度予算編成に基づく事務事業について、この景気回復の流れをより確かなものとするためにも必要に応じスピード感を持って効果的に執行されるよう考慮されたい。

祖母井中部地区市街地整備に関わる道路基盤整備が進む中、全体計画実現のため、住民の理解を深め同意を得られるよう、なお一層努められたい。



### 増淵さつき 議員

## 子どもへの安全対策、食物アレルギーへの対策は

### 町 希望により、アレルギーを持つ児童ごとに調理

**問**

昨年未、都内の小学校で食物アレルギーのある女児が給食を食べ、アナフィラキシーショックと観られる症状を起こし、死亡するという痛ましい事故が発生しました。

食物アレルギーのある小中学生は約15万人とも言われており、事故防止の対策が急務です。

まず、町内の小・中学校での給食現場における対策は？

日本学校保健会では、食物アレルギーによるアナフィラキシーの対応マニュアルを作成し、教育委員会を通じて各学校に配布することになっていますが、本町における活用状況は？

対応マニュアルにより

事故防止の徹底を図る

**答**

教育長 食物アレルギー

を持つ児童が学校給食によって死亡するという事故が発生したことは、決して他人事ではなく、改めて食物アレルギー問題を深刻に受け止めています。

本町では、食物アレルギーを持つ児童を確実に把握するために、小学校就学時健康診断調査を実施します。調査の結果保護者と養護教諭、栄養士が面談し、給

食の代替や除去食の希望を聞き、医療機関での診断、医師のアレルギー対応指示書の提出等段階を踏んで、アレルギーを持つ児童ごとに調理を行っています。特に本町は、共同調理ではなく単独自

校方式のため配膳等目が届くと考えております。さらに、日本学校保健会のガイドラインを参考に平成22年4月に町の養護教諭と栄養士によって、学校給食における食物アレルギー対応マニュアルを作成しており、安全で安心な給食を提供し、事故防止の徹底を図っています。

定期的な

横断歩道の舗装を

**問**

交通弱者の児童・生徒の安全を守るべき横断歩道の舗装がはげ、その用を成していません。交通安全対策事業として、小・中学校及びスクールバス停留所付近だけでも定期的に舗装する考えはありますか？



横断歩道の再舗装は県所管

県へ再度要望

**答**

町長 町道を始め公衆用道路に設置されている横断歩道の補修につきましては、栃木県真岡警察署交通課が所管となります。町では、建設課の交通パトロール、小・中学校での交通危険箇所調査、保護者や町民からなどの情報提供により、補修が必要な箇所については、随時、要望をしています。警察署では要望の順位付けをしながら整備を進めています。再度、児童・生徒の安全対策を優先し対応されるよう要望します。

郷土愛を育むために

町民の歌の合唱を

**問**

先日、郷土愛を育む地域づくりのあり方をテーマに芳賀町教育フォーラムが開催され、未来を担う子どもたちのために地域で活動されている方の発表がありました。郷土愛は、郷土を知ることからはじまります。芳賀町民の歌や町民憲章を合唱したり唱和する機会を町主催の行事等で実施してはどうですか。

町の行事、イベントで

歌う機会を設けたい

**答**

町長 郷土愛を育むためには、郷土を知ることが大切です。町の行事、イベント等においても、積極的に町民に歌を歌う機会を設けていきます。町民憲章の唱和についても検討します。





# 地域総合スポーツクラブについて



小林 一男 議員

## 町 設立準備検討委員会で検討

**問**

今年になって去る2月15日、ロシアに7,000トンとも推測される隕石が落下し町民一人ひとりが宇宙の神秘と威厳を肌で感じているところです。

昨年末、天文界を揺るがすニュースが配信されました。有史以来最大の明るさになると予想されるアイソン彗星が本年11月29日頃、近日点を通過するというものです。予想される明るさはマインナス11等級、満月のあかるさに匹敵すると言われています。

この天文現象対し、金環日食の対応の反省にたつて町教育行政の対応について伺います。

**答**

教育長 アイソン彗星は、本年11月から1月中旬にかけて観測が可能と言われており、特に11月下旬から12月にかけては、過去に表れた彗星の明るさを超える大彗星となる可能性を秘めていると言われています。

昨年の金環日食については、観測可能な時間帯が通学時間に重なったことから、登校時間を早めるなどして学校において観察活動をしました。アイソン彗星に対しては、今後より詳細を把握できる状況を迎えた時期に教育委員

会や校長会で対応について協議していきます。

### 地域総合型

### スポーツクラブについて

**問**

当町において現時、総合型地域スポーツクラブの設立が検討されています。これまでも町民一人一スポーツによる健康づくりの推進や各種スポーツ教室の充実、スポーツ推進委員によるニュースポーツの啓蒙推進が活発に実施されてきました。今後、それらを一体とした総合型地域スポーツクラブを設立するに当たり、狙いや構想、実務面について伺います。

**答**

教育長 地域総合型スポーツクラブには五つの特徴があります。

- 1 単一の種目でなく複数の種目が用意されています。
- 2 地域の誰もが年齢、興味、心、体力、技術、技能レベルにに応じていつでもいづまでも活動できます。
- 3 活動拠点となるスポーツ施設、及びクラブハウスをもち、定期的、継続的な

4 スポーツ活動ができます。質の高い指導者がいて、個々のスポーツに応じた指導が行なわれます。

5 スポーツ活動だけでなく文化的活動も行えます。

現在の地域スポーツの課題は、少子・高齢化が進展し、地域のコミュニティでの活動が弱まっているほか、町民の運動意識の低下、運動不足、子ども達の体力低下、地域連帯意識の低下、郷土愛も希薄になってきています。地域総合型スポーツクラブは、誰でもいつでもスポーツに親しめる環境づくりと地域コミュニケーション機能の再構築を図ることができます。

**問**

設立準備検討委員会の中で模索されている自治会協力をどう取り付けていくのか。

**答**

生涯学習課長 これまでのような会員参加型ではなく、全町民参加のスポーツクラブとなるよう、25年度からは設立準備委員会で各大字体協に参加への理解を得られるよう丁寧に説明してまいります。



梨の里マラソン



町民運動会

# 議員会合同視察研修実施

芳賀町議員会（見目 匡会長）では、自費により町政に関する調査研究を行っています。現在宇都宮市で推進されているLRT（次世代型路面電車）導入による公共交通整備計画は、JR宇都宮駅を起点とし、駅東については、清原工業団地を經由し、宇都宮テクノポリスセンター地区までを計画されています。芳賀町では、さらに町内への路線延長に向けて推進活動を行うこととしています。議員会では、この活動の推進のため、町長、執行部担当課職員にも参加いただき、3月21日から22日にわたり、富山県の「富山ライトレール株式会社」において視察研修会を実施しました。主な内容は、公設民営（市が設置し、市と県が出資する株式会社が運営）による管理運営と、都市公共交通における位置付け、他の公共交通とのアクセス連携と路面電車の優位性、運営上の将来的展望と課題などについて説明を受け、これらに対する質疑により理解を深めました。その後、実際にLRTにより市内を移動し、「安全」「安心」「快適」「環境負荷」等についての検証を行いました。

今後は、今回の調査研究も参考に、宇都宮市や県とも連携し、LRTの導入整備を推進していきます。



# 議員改革検討委員会レポート

議会改革検討委員会は、町民にわかりやすく、より開かれた町議会を目指して議会改革の取組を推進する活動をしています。

第8回委員会（3月6日開催）では、「議員定数について」全員協議会で協議し平成25年度末には条例改正等を進める事を確認しました。



## 芳賀町に住んで思うこと



大橋三喜雄さん  
(祖母井)

芳賀町の会社に移って30年、芳賀町に住んで15年になります。私が育った都下の多摩地区は、田んぼや森がありましたが、今はもうほとんどが住宅地になってしまいました。ここにはまだその頃と同じ自然があり子ども達がのびのびと育ってくれています。富士山自然公園でホタルの優雅な淡い光を見た時には本当に感動しました。こういう芳賀町ですが、住民の数はだんだん減ってきています。私の地区の子供会も今は活動出来な

くなりました。

薬師の里にはたくさんの新しい方々が住んでいますが、このような地区がもう少し多くてもいいように思います。また、公共交通機関をもう少し充実させてもらいたいと思います。朝夕以外の市内に行くバスのダイヤは歯抜けの状態です。小型バスなどの効率化でもう少し便数を増やす事はできないでしょうか。豊かな自然と調和しながら町が発展していくことを望みます。

## 元気な農業の町をめざして

芳賀町の住民となりまして40年余りとなりました。

私は岩手県三陸近くの山間部で育ちました。この町に来て初めて田んぼと言うものを見ました。その時芳賀は農業の町と感じました。そして現在ここで作られた農作物を食することが出来ております。

これはひとえに芳賀町の農業のお蔭と感謝しております。農業は機械化が進み変化してきましたが、まだまだ農作業は大変です。

最近読んだ本にやがて世界規模の食糧危機が訪れるとの事、芳賀町で暮らしていますと全く実感が湧きません。けれど少しでも頭の片隅にこのような事態を想定してみてください。

目先の問題も大切ですが、もっと視野を広げてこれからの農業を考え取組んで行くべきではないでしょうか。

若い後継者が夢を持って農業の町として誇れるよう発展する事期待いたします。



大根田理子さん  
(西高橋)

## 芳賀チャンネルを通して



関口裕友さん  
(芳志戸)

我が家では、時々芳賀チャンネルを観ながら夕食の時間を過ごすことがあります。特に地域行事が放映されると会話が盛り上がり、賑やかになります。なかなか地域の行事に参加出来る時ばかりありません。そんな時はテレビを通して情報を得る事ができます。最近では、小中学校の卒業式の放映を観て、当時、夢に向かって頑張ってる自分を思い出しました。心痛いものを感じます。また、議定例会の放映を観て町政に関心を持つよ

うになりました。私たち町民、そして1人暮らしの高齢者が明るく元気に安心して生活できるよう、これからも芳賀チャンネルを通して、芳賀町の沢山の情報を提供して下さるよう、また、これからも議員の皆様にはすみからすみまで心通う町づくりに、町民の声を町政に反映させていただけたらと望んでおります。

# 議会日誌

平成25年

1月

- 13日・芳賀町成人式
- 17日・芳賀北部広域行政推進協議会研修会（～18日）（茨城県大洗町）
- 18日・芳工連賀詞交歓会
- 19日・物産館オープンセレモニー
- 20日・野澤重雄氏受章祝賀会
- 27日・みずはし保育園開所式
- 30日・チャレンジデー実行委員会  
・広報常任委員会
- 31日・芳賀町農業再生協議会総会

2月

- 1日・芳賀町防災会議
- 13日・消防委員研修会（～14日）  
（千葉県）
- 18日・県議長会定期総会
- 25日・議会運営委員会  
・議員全員協議会
- 26日・芳賀中部環境衛生事務組合議会  
定例会（益子町）
- 27日・スポーツ推進審議会

3月

- 1日・芳賀広域行政事務組合議会定例会（真岡市）
- 3日・町総合防災訓練
- 4日・第2回芳賀町議会定例会  
（～18日）
- 6日・議会改革検討委員会
- 8日・芳賀中学校卒業式
- 18日・議会運営委員会  
・広報常任委員会
- 19日・町内各小学校卒業式



## 議会だよりの表紙写真を募集！

芳賀町の「議会だより」は、年4回と随時に臨時号を発行し、町内各戸や関係機関へ配布しております。

皆さまに、議会がより親しまれる身近なものとなるよう「議会だより」の表紙を飾る写真を募集いたします。

テーマ「元氣な芳賀町」（人物・風景等は問いません。）  
応募上の注意

- ・応募者は町民に限ります。
- ・プリント（L版以上）またはデジタルデータ
- ・編集の都合上、作品のトリミングを行う場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- ・撮影者自身に著作権のある未発表、未公開の作品
- ・被写体が人物の場合は、必ず本人の承諾を得て応募してください。
- ・応募の際は、住所、氏名、電話番号のほか、撮影場所、作品のタイトルを明記してください。



### 審査方法

芳賀町議会広報常任委員会にて審査します。

応募締め切り 平成25年7月31日

応募先 芳賀町議会事務局

その他

採用者には粗品を進呈します。

次号は8月発行予定です。



芳賀チャンネルも見てね!!

〈次回の定例会開催予定日は6月4日（火）です〉

## みんなで議会を傍聴しましょう

※議会定例会の様様をその日の20:00～と再放送を翌日14:00～に放映

## 編集室

「やっではならぬ、やらねばならぬ、ならぬことはならぬものです。」これは、あいづつこ宣言結びのひとことです。

今、新聞マスコミで報道されているいじめや体罰問題に、私たちは強い関心を持たなければならぬと思います。親が子に對する虐待や、スポーツ指導者によるパワーハラスメント、一般社会に於ける通り魔的殺人傷害害事件等、数えあげればきりがありませぬ。これらの原因は多種多様であり一言では言えませぬが、「やっではならぬ」既得権益を必死に守ろうとする政治家や官僚、「やらねばならぬ」抜本的教育行政改革をなおざりにしてきた政治家の責任は重大であると考えています。

芳賀町では、5月に入り梨の凍霜害が報道されました。被害にあった農家の皆様に心よりお見舞い申し上げます。

（議会広報常任委員会

委員 市川 宗司記）